

世代超え250人 卓球の腕競う

日本ライン杯

2014年度日本ライン杯卓球大会が、美濃加茂市太田町の市中央体育館プラザちゅう

たいで行われ、10歳の小学生から66歳まで幅広い年齢層の約250人が実力を競った。写真。

卓球の競技レベル向上を目指して1948



年から続く伝統の大会で、可茂地区をはじめ、愛知県などからも高校やクラブチーム、企業チームなどからエントリー。全日本選手権ランキング上位に入っている選手もあり、男女に分かれてシングルスとダブルスで優勝を競った。(足立泰弘)

【男子】▽シングルス

①安藤康寛(岐阜信用金庫)
②栗田博文(同)③安部優希(中京高校)峰田一輝(川崎重工)▽ダブルス ①安藤康寛・青木大佑(岐阜信用金庫)②長尾康弘・鈴木款大(2団)③飯田和輝・佐合健太(東CLUB)奥田和弘・栗田博文(岐阜信用金庫)

【女子】▽シングルス

①三浦佳子(岐阜信用金庫)
②和仁ももこ(県岐阜商業高校)③服部早希歩(同)駒瀬ゆめ(八百津ジュニア)▽ダブルス ①河村有里香・和仁ももこ(県岐阜商業高校)②服部早希歩・佐藤未来(同)③三浦佳子・間宮利帆(岐阜信用金庫)井上愛美・清水優香(糸貫中)